

科目名	法律学研究	科目分類	■専門科目群（第1グループ） □総合科目群（第2グループ）
			法律学科 □必修 ■選択 学科 □必修 □選択
英文表記	Study of law	開講年次	□1年 □2年 ■3年 □4年
ふりがな	おかざきしょうへい・さとうかつえ・ さとうひろとし	開講期間	■前期 □後期 □通年 □集中
担当者名	岡崎頌平・佐藤克枝・佐藤寛稔	修得単位	2単位
授業のテーマ	憲法・民法・刑法の基本的事項の総復習。		
到達目標	憲法・民法・刑法の基本的な論点・用語について説明できる。		
授業概要	1年次から学んできた憲法・民法・刑法の最も基本的な事柄について復習します。基本的な論点・用語を書けるようになるまで訓練します。卒業試験そのものではありませんが、卒業試験の勉強にもつながる内容を扱います。		
授業計画			
第1回	刑法研究① 罪刑法定主義、構成要件該当性		
第2回	刑法研究② 違法性、責任		
第3回	刑法研究③ 未遂犯、共同正犯		
第4回	刑法研究④ 過失犯、生命に対する罪		
第5回	刑法研究⑤ 身体に対する罪、財産に対する罪（窃盗罪）		
第6回	民法研究① 民法上の制度（制限行為能力者制度・時効制度）		
第7回	民法研究② 物権法定主義		
第8回	民法研究③ 契約自由の原則		
第9回	民法研究④ 債務不履行と不法行為		
第10回	民法研究⑤ 親族・相続（改正法の要点）		
第11回	憲法研究① 権力分立（議院内閣制と大統領制）		
第12回	憲法研究② 司法権 違憲立法審査権		
第13回	憲法研究③ 国民主権の概念 外国人の「人権」		
第14回	憲法研究④ 基本的人権の概念 私人間の「人権」		
第15回	憲法研究⑤ 法の下での平等 表現の自由		
第16回	定期試験		
授業時間外の学習	1. シラバスを見て、授業前には教科書の該当箇所に必ず2回、目を通してください。(1.5時間程度) 2. 講義で渡されたプリントの復習をしっかりと行ってください。特に基本概念はしっかりと理解できるまで繰り返し勉強してください。(2時間程度)		
履修条件 受講のルール	特に条件は設けませんが、憲法・民法・刑法の総復習の科目ですので法律学科3年生は全員履修するようにしてください。		
テキスト	六法を必ず持参してください。また授業計画をみて、その回のテーマにそった、これまで使った憲法・民法・刑法の教科書を持参してください。		
参考文献・資料	プリントを適宜配布します。		
成績評価の方法	期末試験 70% 小テスト 30%		
オフィスアワー	岡崎：月曜4限、水曜4限 佐藤（克）：月曜1限、水曜4限 佐藤（寛）：月曜1限 火曜2限		

成績評価基準	<p>平成28年度（2016年）以降入学した学生 秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)</p> <p>平成27年度（2015年）以前に入学した学生 優(100～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)</p> <p>*出席回数の規定に満たない場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は、試験を受けることができません。</p>
学生へのメッセージ	<p>特に条件は設けませんが、憲法・民法・刑法の総復習の科目ですので法律学科3年生は全員履修するようにしてください。</p>